

陸奧地誌畧 全

館 三 果 三 號	陸奧地誌畧	新 八 二
大日本教育會圖書室		
函架號		

e. 66  
6  
327

K110.27  
3b

K110.27

3b

青森縣師範學校編輯

# 陸奧地誌略 全

明治十二年六月印行

## 陸奧地誌略

青森縣師範學校編輯

### 總論

地理ヲ學フニハ、先ツ近キヨリ遠キニ及ボシ、大体ヲ明カ  
 ニメ、然後細密ニ涉ルベシ、故ニ陸奧國人ハ、首トメ、陸奧國  
 内ノ地理ヲ講ゼズンバアルベカラス、其之ヲ講スル、須ラ  
 ク、大ナル部分ヲ、知ルヲ要スベシ

此國沿海二百里、漁網ノ利、以テ海所ノ民ヲ養フニ足リ、良  
 田萬頃以テ各村ノ農ヲ賑スニ足リ、牧野千里、以テ牛馬ヲ

繁殖セシマルニ足リ、鑛屬ノ饒キ、森林ノ深キ、以テ工人ノ富ヲ起スニ足リ、風俗ノ質樸ナル、以テ共ニ仁ヲ為スニ足リ、氣候ノ寒烈ナル、以テ身體ヲ壯強ヲラシマルニ足ル、夫レ天恵地福、一モ備リ足ラサルナク、而シテ政府ノ保護モ、至ラサル所ナケレバ内國ノ富强隆盛ヲ致スニ足ル、嗚呼、誰カ舊慣ニ由テ、北隅ノ僻土視ス、此ノ若キ者安グ、共ニ國家ノ經濟ヲ語ルニ足ラン哉

當國ハ、本州、大地ノ東北隅ニシテ、北ハ海ヲ隔テ、北海道ノ渡島ト相對シ、東太平洋ヲ受ケ、西日本海ニ瀕シ、南一方大

陸ニ接シ、地勢半島ヲナセリ

國ノ形ハ、凹字狀ニシテ、北郡ノ一部、右ニ突出シ、津輕郡ノ一半、左ニ長伸シ、青森ハ、凹字ノ凹所ニ位セリ、依テ其間ノ灣ヲ、青森灣ト云フ

南方大陸ニ接シタル部分、東ノ一半ハ、陸中ニ境シ、西ノ半面ハ、羽後ニ連ル

國內山多ク、到ル處、丘陵ヲ見ル、此山脈、西南ニ馳セ、延テ山陰山陽ニ及ブ

山ノ大ナル者ヲ、岩木、八耕田、尾太、白神、釜伏山、及、名久井岳

トシ川ノ大ナル者ヲ馬淵與入瀬岩木平淺瀬石ト以原ノ  
大ナル者ヲ三本木野トス

全國ノ長サ南北五十四里東西六十二里面積三千餘方里  
郡タル四、曰津輕、曰北、曰二戸、曰三戸、人口四十八萬九千二  
百、戸數八萬四千八百餘

氣候ハ寒冷ニメ夏月ノ候短ク冬日ノ節ヲ長シトス、春ト  
秋トハ有レ氏無ガ如ク常ニ西風強ク冬日ハ驗温儀二十  
度ヲ下レリ、故ニ積雪厚深ニメ極目皆白シ、夏日ハ花木一  
齊ニ花咲キ、綠葉共ニ萌シ、鶯鳥ノ綿蠻タル、蟬噪ノ聒々ト

相應フ

人情津輕ハ直率ニメ義ニ勇ニ、南部ハ正良ニメ上ヲ敬ス、  
之ヲ教ユルニ、文明ノ道ヲ以シ、之ヲ治ムルニ、自主ノ法ヲ  
以シ、既ニ其天性ニ悖ルチク、誘掖亦其宜キヲ得バ、有道ノ  
民タルヲ、他國ノ民ヨリ易カルベシ

風俗質朴ニメ、飾ヲ好マズ、土民ハ常ニ勞ヲ厭フテ逸ヲ好  
ミ、弊衣粗食恬トヲ他ニ求メナキモノニ似タリ、津輕郡ハ  
人民ハ、毎年九月一日ヲ期トメ、岩木山ニ賽ス、其打扮ハ、人  
々幣帛ヲ奉ケ、聲々懺悔ヲ唱ヘ、和スルニ、笛鼓ヲ以テス、又

倭侮多ト号スルモノヲ造リ、市中ヲ横行スルニ三日、以テ  
無上ノ快樂ヲオセシメアリシガ、後來民智開發ノ度漸ク  
進ムニ隨ヒ、遊戯ノ趣味、亦稍高尚ナルニ似タリ

國人産業トスル處、瀕海ハ漁ニメ、商山村ハ樵ニメ、獵原野  
ハ農ニメ、牧漁ニハ、鱧鱈比目魚、鯛、堅魚、鯽等アリ、商ニハ、米  
商、雜商アリ、農ニハ、多ク稻ヲ種メ、又稗ヲ作ル所アリ、山ニ獵  
スレバ、狐狸、熊、雉ヲ獲野ニ牧スレバ、良牛、健馬ヲ出ス、織ル  
所ノ品ハ、絹、紬、木綿等アリトス  
言語ハ野鄙ニメ、濁音多シ、民間ニテハ、父ヲドレ、又ハダレ

ト云ヒ、母ヲカバ、又ハチヤヤト云、シスノ誤リハ、津輕ニ  
多ク、イエノ混スルハ、斗南ナリ、三戸郡ノ婦人ハ、ガヲチヤ  
ト云ヒ、北郡ノ男子ハ、音頗ル重シ、語末ニコヲ呼ブハ、四郡  
皆然リ、容貌、男子ハ雄偉ニメ、婦人ハ色白シ  
住所ハ、厦屋廣キカ故ニ、掃除ノ至ラザル所多ク、稀ニハ、清  
潔爽快ナル所アリ  
信向ハ、佛ヲ最多トシ、神之ニ次キ、耶蘇未タ少シ  
土宜ハ、四郡各其宜ヲ異ニス、津輕ハ米ニ宜ク、北郡ハ、馬ニ  
宜シ、二戸ノ漆、三戸ノ大豆、皆有名ノ物トセリ

温泉ハ國中所々ニ在リ、其中有名ナル者ハ、浅虫、嶽ノ湯、大  
鰯藏館、温湯、板留、下風呂、酸湯等ナリ、浅虫ハ、青森ヲ距ル  
僅ニ、三里餘ナルヲ以テ、遣鬱ノ浴客常ニ在リ、大鰯ハ、黒石  
ヲ距ル四里三十一丁、金創、徽毒、疝氣、疥癬等ニ宜シ、藏館ハ、  
疝氣諸瘡ニ効ヲ奏シ、板留ノ眼病、下風呂ノ傷痕、温湯ノ癩  
ニ効ケル亦効能アリ、其他切明、碓關、湯段、馬門、恐山、川内村  
ノ湯ノ川、法量村ノ大谷地、奥瀬村ノ蔦ノ湯、金田一村ノ湯  
田等ナリ

瀑布ノ高キ者ヲ、暗門ノ瀑トス、津輕郡中、川原平村ノ山中  
五里ニアリテ、飛泉三層ニ分レ、高サ各二十丈ニ下ラス、下  
層最モ高シトス、即チ目屋野澤川ノ源ニシテ、下流ハ、岩水  
川トナル

小田川村(津輕郡)ニ、雌雄兩瀑アリ、雄瀑ハ、高サ六丈ニ、雌  
瀑ハ、五丈ナリ、其水流レテ、小田川トナリ、嘉瀬川ニ入ル  
新穂瀑ハ、田代村(津輕郡)ノ山間ニアリテ、高サ十丈餘、冬日  
瀑水凍リテ、新穂ノ状ヲナス、土人其形ノ大小ヲ見テ、年ノ  
豊凶ヲトスト云フ、故ニ、新穂ノ称アリ、下流ハ、目屋野澤川  
ニ入ル

大瀑ハ、駒込村津輕郡ノ山間ニアリテ、高サ十丈餘、其水北流シテ、駒込川ト云ヒ、荒川ト相會シテ、堤川トナル

銚子ノ瀑ハ、北郡奥瀨村ニアリテ、十和田湖ヨリ落ツル者ニ、高サ十六丈

水晶瀑ハ、二戸郡福岡村ノ横山ニアリテ、下流ハ、馬淵川ニ入ル

烏頭前棧ハ、久栗坂ト淺虫ノ間ニアリ、此地ハ文治六年藤原秀衡ノ遺臣、大河兼任ノ據守セシ古蹟ナレトモ、今ハ只

山岩アルノミ

海邊

東南ハ、三戸郡ノ鮫湊ヨリ、北郡ノ尻矢崎ニ至ル迄、直線北ヲ指ス、其間ノ地、皆海ヲ東ニ受ケ、西ニ山ヲ見ル、小川原沼、平沼、鷹架沼、尾駮沼アリテ、海ニ注ク、其中、小川原沼ヲ最大トス、一名ヲ倉内沼ト云フ、周回十三里餘、鷹架沼ハ、周回三里、平沼ハ一里、尾駮ハ二里餘ナリ

尻矢崎ハ、北郡ノ東北隅ニアリテ、海中ニ突出シ、東北ヲ指セリ、其長サ二里十八町餘ニ、渡島ノ恵山岬ト相對シ、岬端ニ暗礁多ク、又海霧多シ、明治十一年燈臺ニ霧鐘ヲ置キ、

以テ航海ニ便ス、崎ノ北邊ニ海馬島アリ、海馬ノ居ルヲ以テ其名ヲ得タリ

尻矢崎ヨリ西ニ向ヒ、大畑、下風呂、易國間、蛇浦ヲ經テ、大間ニ至ル、大間ハ海ヲ隔テ、函館ト相對シ、渡海スルニ最モ近シ

辨天島ハ大間村ニ屬シ、周回二十五丁ニ過キザル小島ナレバ、大間入港ノ望標タリ

大間ヨリ斜ニ西南海ニ沿ヒ、奥戸、佐井、長後、福浦、牛籠、九艘泊アリ、九艘泊ハ津輕郡ノ平館ト相對ス

九艘泊ヨリ、東ニ廻レハ、脇ノ澤、川内、大湊アリ、概漁村ニメ川内、大湊ヲ稍佳港トス

青森灣ノ東方ハ、北郡ヲ以テ圍ミ、青森ヨリ田名部ニ至ルノ海岬ニハ、野内、小湊、馬門、野邊地、有戸、横濱中ノ澤、奥内等ノ諸村アリト雖、野邊地ヲ去リテヨリ、田名部街道ハ皆海濱、砂礫中ヲ行キ、村ヨリ村ノ間ハ、大概荒野ニメ、喬木少ナシ、左ニハ、波濤ノ洶洶タルアリ、右ニハ、丘陵ノ起伏スルアリ、終日釜伏山ヲ望ミテ、路更ニ遠ク、牧女牛ヲ逐テ歩頗ル緩ナク、夏日ハ、沙地熱ヲ含テ、炎暑焼ガ如ク、冬日ハ、積雪腰



ラ没入凜冽畏ルベシ内地旅行人尤モ辛艱ナル者其レ此ニ在ル乎

青森ヨリ、西北、灣ヲ抱キテ、油川、蓮田、蟹田、平館アリ、平館ハ東ノ方、北郡ノ九艘泊ト相對シ、青森灣ノ海口ヲナセリ。平館ヨリ、西北ニ廻レバ、母衣月、今別、三廐アリ、三廐ハ光景美ニシテ、源豫州ノ馬ヲ繫キシ、古蹟アリ、此ヨリ、松前ニ渡ルベシ

龍飛崎ハ、巉岩削立、北ニ突出メ、渡島ノ白神崎ト遙ニ相向フ、其間潮勢極テ急、号ノ中ノ潮トス、舟子ノ此ヲ過クル者

皆戒慎セザルナシ

小泊崎ハ、一名ヲ權現崎ト云フ、小泊村ノ西方ニ出タル岬ナリ、此ヨリ海ニ沿ヒ、南ニ廻レハ、一大湖沼アリ、十三瀉ト云フ

十三瀉ハ、十三村ノ東ニアリテ、周回凡六里餘、岩木川等之ニ注キ、西海ニ通ス、隆冬ニハ堅氷湖面ヲ封シ、車馬其上ヲ通行ス

七里長濱ハ、十三港ト、鱒ヶ澤ノ間ニアル、濱道ニシテ、雨雪ノ日ハ、往來危険ナリ

鯨ヶ澤ハ、十三瀉ノ南ニ當リ、泊舟ノ地タレ、凡港灣深カラ  
ス、風濤ヲ避クルニ便ナラス、然レ、米穀ノ輸出頗ル盛ナ  
リ、市街ハ、海ニ臨ミ、戸數多シ、東舞戸村ニ接シ、中村川ヲ以  
テ、之カ界ヲ分ツ

深浦ハ、鯨ヶ澤ノ西南九里餘ニ在リテ、眺望ニ宜シ、港勢ハ  
風濤ヲ避ルニ足ルヲ以テ、常ニ泊舟ノ所タレ、凡、湾内一ノ  
暗礁アリ

艦作崎ハ、西ニ出タル岬ナリ、此ヨリ南海ニ沿フテ、羽後  
至ル、其間、良港ト称スベキモノアルナシ

街道

東京街道ヲ南國境ヨリ數フレバ、小繫トテ陸中岩手郡沼  
宮内ヨリ五里餘アリ、國ノ東南山中ノ一小驛ニ、ノ人家稠  
密ナラストス、此ヲ距ル一三里四町ニシテ、一戸ニ至ル、一  
戸ヨリ壹里三十三町ニ、福岡ニ至ル、福岡ハ、二戸郡中ノ  
繁華ノ地トス、又一里二丁金田一アリ、夫ヨリ三戸迄ハ、三  
里二町トス、三戸ハ、三戸郡中ノ良市街ナリ、三里十八町ニ  
テ、淺水ニ至ル、小繫ヨリ淺水ニ至ルノ間ハ、途皆山ニノ險  
惡ナリ、淺水ヨリ五戸迄ハ、其道程壹里十八町ニノ嶮ナリ、

五戸ヨリ壹里二十八町ニシテ、傳法寺ニ至ル、傳法寺ハ北郡ニ屬シ、一ノ小村ナリ、此ヨリ藤島ヘハ、僅ニ三十三町ノミ、藤島ヨリ三本水ニ至ルニハ、壹里六町アリ、三本水ヨリ七戸ヘハ、二里二十八町、七戸ヨリ野邊地ヘハ、五里七町、概子、曠原ニメ、且坂路アリ、野邊地ヨリ、小湊ヘハ、四里十五町、小湊ヨリ、野内迄ハ、同ク四里十九町、間山坂アリ、野内ヨリ、青森迄ハ、二里三町ニシテ、路亦平坦ナリ、之ヲ要スルニ、驛タル十有五程、タル四十二里、箱館ニ渡ルニハ、青森ヨリ海路、直徑五十九里アリトス、海里

青森ヨリ弘前ヲ經テ、羽後ニ出ルニハ、新城トテ、青森ヲ距ル、一、壹里二十四町ニアル驛ヲ首トシ、浪岡ヘ四里十四町、其間ノ路、頗崎嶇ニシテ、津輕坂其最タリ、夫ヨリ藤崎ヘハ、二里三十三町、藤崎ヨリ一里二十八町ニシテ、弘前ニ至ル、二里十四町、石川アリ、三里廿九町、碓ヶ關、四里廿七町、羽後ノ白澤ニ出ツ、途概乎平坦ナリ、浪岡ヨリ、黒石ニ出ルニハ、南ニ向ヒ、中野本郷、竹鼻、高館、三島、上十川ノ諸村ヲ經、此間ハ、皆各村相接シ、頗ル肥沃ノ地タリ

黒石ヨリ犬鰯ニ至ルニハ、同ク南ニ向テ、淺瀬石川ヲ渡リ、  
追子野木村アリ、此村ハ、川ニ瀕シ水害ノ虞アリ、高木尾上  
ハ、村里相接シ、荒田小和森、柏木町、吹上、高畑、藥師堂、乳井、八  
幡館、錆石アリ、八幡館ハ、弘前街道ニ入ルノ要衝ニ當ル、夫  
ヨリ宿川原ヲ過キテ、大鰯トナル

大鰯ハ、平川ニ跨リ、藏館ト相對シ、三方皆山ナリ、長峯、唐牛  
ノ諸村ハ、藏館ト碇ケ關トノ間ニアリ、島田、早瀬野ハ、大鰯  
ノ西山中ニアリ

八幡館ヨリ弘前ニ出ル道、小金崎ヲ過キ、平川ヲ渡リ、石川

ニ出テ大澤ヲ過キテ、弘前ニ至ル

鱒ヶ澤ヨリ西南海ニ沿ヒ、赤石、金ヶ澤、馬木ヲ過キ、追良瀬  
川ヲ渡リ、深浦ニ至ル、赤石ニハ、渡船アリ、赤石ヨリ里許海  
岨ニ大戸瀬ト号スル奇石アリ、平時ハ厲揭シテ渡ルベシ  
三戸ヨリ八戸ニ至ルニハ、三里三町ニシテ、劍吉ニ出テ、壹  
里六町ニテ、苦米地ニ赴キ、壹里十四町櫛引ヲ過キ、一里二  
十九町八戸ニ着スベシ、其途中、馬淵川ノ櫛引村ヲ過クル  
所ニ舟渡アリ

國內産スル所ノ物料、樹ニハ、檜、杉、檜、松、槻、桂、菜ニハ、葡萄、梨

子、柿、李、杏、栗、桃、林檎、榲桲、木通、花ニハ、櫻、梅、海棠、槿、菊、牡丹、芍薬、山吹、菜ニハ、水菜、大根、蕪菁、人參、午房等ナリ

津輕郡

北西ハ、海ヲ受ケ、東ハ北郡ニ接シ、南ハ羽後ノ境ニ至ル、大郡ニシテ、國ノ大半ヲ占メリ

青森ハ北緯四十度ニ當リ、東京ヲ距ル一、百九十一里、北ハ一面海ヲ抱キ、南ハ山脈連亘シ、西ハ弘前街道ヲ控キ、東ハ東京道ニ通シ、戸數二千六百三十二、人口壹万二千四百餘、市街ハ直達四條ヲ大路トナシ、肆店簷ヲ並ニテ、各商業ヲ

營ム、最北街ヲ濱町ト云ヒ、海岸ニメ、問屋、宿屋等多ク、病院、電信局モ亦此ニ在リ、次キハ、大町通ニメ、豪商多ク、次キハ一等道路ナル、米町ニメ、富商大賈アリ、街ノ最西ニ善知鳥神社アリ、縣社タルヲ以テ、境内稍廣シ、社門ノ北端ニ警察署アリ、次キヲ、新町、寺町、鍛冶町、大工町トシ、一條ノ路線ヲナセリ、其寺町ニハ、常光、願昌、正覺、蓮心、蓮德、蓮華ノ諸寺院アリ、米町ノ下ヲ、博勞町トシ、大町ノ下ヲ、鹽町、葭町トシ、濱町ノ下ヲ、蛭貝町トシ、共ニ堤川ニ達ス、堤川ハ源ヲ荒川ト云フ、八甲田山下ノ澗流ヲ合セ、北流メ

青森灣ニ注ク

縣廳ハ、新町ノ南ニアリ、舊陣屋ヲ以テ之ニ充ツ、其側ニ區  
裁判所、師範學校、小學校等アリ

安方町ハ、新町ノ北ニ在リテ、魚肆最モ多シ

浦町村ハ、寺町ノ南ニ在テ、居民農ヲ業トセリ、又商ヲ兼ル

モノアリ、場川ニ架セル橋ヲ、堤橋ト云フ、橋ノ東南、川ニ沿

ヒタル處ニ、訪諏神社アリ、社ノ南方、川ヲ距ル十餘町、陸軍

ノ營所アリ、此邊、皆田畝ニシテ、春夏ハ、黍麥ノ油々ヲ見、秋

ハ、稻穂ノ芒々ヲ見、眺望頗ル佳ナリ、但冬時ハ、白壁一徧、乾

坤皆照色ナルヲ覺ユルノミ

堤橋ノ東ヲ、造道村ト云ヒ、東京街道ニ當ルヲ以テ、近來稍

人家稠密ニ至ラントスルノ景況アリ

茶屋町通ノ南側、市街ヲ距ル少許ニ、練兵場アリ、縱横ニ

百間餘ニ、地勢平坦砥ノ如シ、皇國第一ノ稱アリ

青森ノ南ニ濱田、本野、勝田等ノ諸村アリ

八、耕田山ハ、郡中ノ高嶺ニシテ、青森ノ東南ニ在リ、山中ニ

ハ、四時雪絶ハズ

弘前ハ、青森ノ西南ニ當リ、十里餘ヲ距ヒリ、元津輕氏ノ城

下ナリニテ以テ市街頗ル廣ク戸數六千九百餘人口三万  
二千八百アリ本町ヲ最モ繁華ノ市街トシ土崎町之一次  
ク裁判所一城ノ東南ニアリテ西ニ岩木山ヲ望ム其他病  
院監獄警察署等皆備ヘリ寺院ニハ報恩長勝慈雲アリ神  
社ハ八幡神明八坂アリ一水市街ノ中間ヲ流レ橋ハ蓮  
葉翹陽アリ産出品中靛塗ノ漆器其名殊ニ高シ畔織モ亦  
精好ナルアリ

岩木山ハ弘前ノ西三里ニアリテ高峰雲ニ聳ヘ其形富嶽  
ニ類スルヲ以テ世ニ津輕富士ノ稱アリ其高サ十四町山

ノ東北ハ廣野相連リ土地肥饒ナリ

岩木川ハ泊嶽ヨリ發シ岩木山ノ澗水ヲ集メ平川淺瀬石  
川ヲ合セ北流シ五所川原ヲ過キ中山ヨリ來ル諸水ヲ湊  
メ十三瀉ニ注ク

平川ハ源ヲ羽後ノ境ナル矢立峠ヨリ發シ早瀬野三ツ目  
内大和澤等ノ諸川ヲ併セ北流メ藤崎村ニ至リ淺瀬石川  
ト合シ三世寺村ニ至リ岩木川ニ入ル

淺瀬石川ハ陸中ノ境ナル山間ニ發シ二升内川及大川原  
川等ヲ聚メ西流メ黒石ヲ過キ藤崎ニ至リ平川ニ入ル

陸奥地誌四  
十川ハ源ヲ東方山中ノ溪水ヲ聚メ、西流メ、下十川村ニ至リ、浪岡川ト合シ更ニ北流メ五林平、廣田等ヲ過キテ、尻無川トナリ、飯詰川ヲ併セ、藻川村ニ至リ、岩木川ニ入ル。黒石ハ、弘前ノ東三里ニ在リ、戸數一千二百、人口六千五百、青森ヲ距ルハ里廿六町タリ、地勢高燥ニメ、水流清澄、極ノテ、健康ニ宜シ、總テ近傍ノ田畝皆肥沃ニメ、産スル所ノ米ハ、津輕郡中ノ第一等タリ。

浪岡ハ、青森ヲ距ル一六里餘ナレド、氣候ノ青森ト均シカラザル著シ、此ノ地ヨリ、西南ハ雪亦深厚ナラザレド、一山

ヲ越シテ、青森ノ方ニ向ヘハ、其深厚ナルト甚シトス、此地弘前、黒石、青森ノ三道ニ當ルヲ以テ、往來ノ行人亦繁シ、居民商アリ、農アリ、日用ノ物品一モ不足ナシ。

女鹿澤ハ、浪岡ニ隣スル村ニメ、居民農ヲ業トス。

原子村ハ、大釋迦ト五所川原ノ間ノ驛ニメ、居民皆農ヲ業トセリ。

藤崎ハ、浪岡ト弘前ノ中間ニ在ル小市街ニメ、商店列ラナセリ、此地藍草ニ適スルヲ以テ、産スル所ノ藍ハ、多クメ且良ナリ。



板屋野木ハ藤崎ノ北ニアリテ小市街ヲナセリ

五所川原ハ青森ノ西北九里ニアリ、岩木川其西ヲ流レ鯉、

鮒鮓ハツ目鰻等ノ河魚ニ富ナリ、此地郡ノ中央四達ノ地

タルカ故ニ稍繁昌ナリ

小泊ハ五所川原ヲ距ルテ十二里餘北端ニアル一邑ニシ

出ス所ノ乾鮑殊ニ良シ

木造ハ五所川原ノ西ニ在テ市街稍廣ク富豪ノ家モ亦之

アリ

金木ハ五所川原ノ北三里餘ニアル一邑ナリ

木造ヨリ鱒ヶ澤ニ至ルノ途中、廣須新田ト云フ此邊多ク

泥炭アリ、居民堀テ薪炭ノ代用トナス

碓ヶ關ハ山間ニアル一邑ニメ、一水其東ヲ流レ、南ハ羽後

ノ境ニ近シ

石川亦一小邑ニメ、平川其東ヲ流ル

白神山ハ、大間越ノ東二里ニ在テ、其脈南北ニ亘リ、北ハ、岩

木山ニ連リ、南ハ、大鉢山ニ連リ、羽後ノ境ヲ限リ、東折リ陸

中ニ入ル

大間越ハ白神山ノ西ニ在テ、海ニ瀕シ、羽後ノ岩館ヲ距ル

一 三里ニノ近シ

津梅川ハ白神山ヨリ發シ、西流ノ大間越ニ至リ、海ニ入ル、  
白神山亦白神山ヨリ發シ、西流シテ、海ニ注ク、其北ニ、大峰  
平澤、笹内等ノ諸川アレバ、小ニノ記スルニ足ラズ

追良瀬川ハ南方雄嶽ヨリ發シ、北流ノ白神山ノ東麓ヲ過  
キ、追良瀬ニ至リ、海ニ入ル、上流ニ四十八瀧アリ

赤石川ハ南方ノ山中ヨリ發シ、北流シ、一ツ森、鬼袋、種里、館  
前、日照田ノ諸村ヲ經テ、赤石村ニ至リテ、海ニ入ル

大鉢山、泊嶽、高倉嶽等ハ、郡ノ南境ナル、山脈中ノ高峰タリ

青森ヨリ龍飛ニ至ルマテ、數條ノ川流アリト雖、小ニシテ  
記スルニ足ラス、其内最モ大ナルモ、今別川、小國川トス  
今別川ハ品野嶽ニ發シ、北流シテ二股、大川平ノ二村ヲ經  
テ、今別ニ至リ、海ニ入ル

小國川、品野嶽ノ南ニ發シ、山間ヲ環流シテ、大平山ノ麓  
ヲ過キ、小國ニ至リテ、南澤川ヲ併セ、東流シテ、蟹田ニ至リ  
灣ニ注ク

青森ヨリ東ニハ、造道原、別野内アリ、野内ハ石ヲ産ス、質花  
剛石ニメ、礎砌トナスヘシ

久栗坂ニ至ルノ間、一ノ坂路アリ、根井川村中ヲ流リ、二ノ  
盤石路傍ニ在リ、其形狀汎ニ似タリ、依テ此地ヲ汎石トモ  
云フ

淺虫ハ、青森ヲ距ル三里餘ニメ、温泉アルヲ以テ、名特ニ顯  
ハル、浴場十四椿ノ湯、稍清潔ナリトス、海中岩石點々、歌側  
メ立ツ、産スル所ハ、海栗、蛇ヲ多シトス

土屋、中野、山口、藤澤ヲ經テ、小湊ニ至ル、小湊ハ、青森ヨリ野  
邊地ニ至ル中間ノ一邑ニメ、他村ニ比スレハ、人家多シト  
ス、一水南ヨリ流來テ、村中ヲ貫キ、汐立川ト合シ、東ニ折テ

海ニ入ル、此邊ノ山ニハ、檜杉ノ良材アリ

小湊ヨリ、沼館、濱子、清水、川口、廣ヲ過キテ、狩場澤村ト云フ  
即チ津輕郡ノ極東ニメ、北郡馬門村トノ境タリ、物産ハ海  
栗、海扇、海鼠等ナリ

### 北郡

國ノ東部ニメ、南三戸郡ト接シ、東北海ヲ受ケ、中ニ大灣ヲ  
抱キ、廣原、荒野、处处ニ亘布ス

野邊地ハ、青森ニ次ク良港ニメ、東スレハ、田名部街道ニ入  
リ、南スレハ、坪七戸ニ出ルノ本道ニメ、西ハ、即チ青森道ナ

リ、市街ノ中央、石ヲ敷キ、商店列ヲナシ、學校位置ヲ得テ、生徒頗ル多シ、豪商アリ、立五一ト号ス、其名最モ高シ

馬門ハ、海岸ノ一小村ニメ、居民漁ヲ業トス、満月ノ夜ハ、月光水ニ映メ、頗ル幽情アリ

烏帽子岳ハ、野邊地ノ西方ニ聳ユル山岳ニテ、馬門ヨリ二里ノ所ニアリ

坪村ハ、山間ノ一小驛ニテ、戸數多カラズ、一水西ヨリ来テ、其南ヲ流レ、東ノ小川原沼ニ入ル、水勢急ニテ、舟楫ノ利ニ乏シ

七戸ハ、坪村ノ南ニ在テ、市街稍繁昌セリ、馬及大豆ヲ賣買スルヲ最モ盛ナリトス、西ヨリ東スル河水、一流ヲ七戸川ト云ヒ、小河原沼ニ注ク

野邊地ヨリ以南七戸ニ至ルノ道、山巔或ハ山腹ニ依ルヲ以テ、一昂一低、峻又岨ナリ

三本木ハ、廣原中ノ一市街ニテ、道路直達平坦、風常ニ暴ラシ、今ヲ去ルヲ二十余年前迄ハ、荒野ナリシガ、新渡部氏ノ

力ニ依リ大ニ開墾セリ、諛氏ノ百折撓マスシテ、能ク大業ニ着手セシコト、感スルニ餘アリ、後人其志ヲ継キ、其業ヲ

大成スルアラハ、豈特ニ此ノ地ノ幸ノミナランヤ、實ニ皇國ノ幸福ト云フヘシ

相坂ハ、一小村ナレバ、田畝能ク開キリ

奥入瀬川、一名ヲ相坂川ト云フ、十和田湖ヨリ出テ、東流ノ百石ノ南ニ至リ、海ニ入ル、此川ニ架セル橋ヲ、御幸橋ト云、明治九年天皇行幸ノ時、成ルヲ以テナリ、秋水時ニ陰ルハ、河水澎漲ヲ、田畝ヲ浸スヲアリ、堤防ノ備ヘ、怠ルヘカラス、藤島ハ、相坂ト僅ニ川ヲ隔テ相對シ、傳法寺ハ、夫ヨリ稍南ニ離レタリ

十和田湖ハ、十和田山上ニアル大湖ニシテ、周回十里、其水溢レテ、鈿子瀑トナル、其下流ハ、即チ相坂川ナリ

八幡岳ハ、山館村ノ西北三里ニ在リ、坪ヨリ七戸ニ至ル途中、西ニ望ム所ノ高峰是ナリ

十和田ノ山脈、南ヨリ北ニ馳セテ、自ラ津輕、北兩郡ノ境界ヲナセリ、故ヲ以テ、北郡ハ、西方一帯、山地ニシテ、東方一面、海濱ナリ

百石ハ、郡ノ南端ニシテ、海ニ近シ、此邊ノ川ヨリ多ク鮭鱒ヲ獲、味最モ美ナリ

小川原沼ハ、東西二里、南北三里ニ及ブ大湖ニノ、東海ニ通  
ス、南ニアル小湖ヲ、姉沼ト云ヒ、北ニアルヲ内沼ト云フ、倉  
内ハ、内沼ノ大湖ニ通スル所ニ在リ、此ヨリ以北平沼、鷹架  
沼、尾駸沼等アリ、皆海ニ通ズ

谷地頭ニハ、廣澤氏ノ牧場アリ、畜養法ヲ得繁盛視スヘキ  
ナリ

野邊地ヨリ、田名部ニ至ルニハ、東ノ方、海岬ニ沿ヒ、有戸ニ  
至リ、夫ヨリ東北正北ニ道ヲ取リ、横濱ニ至ル地砂礫多シ  
横濱ハ、田名部ニ至ルノ中央トモ云ヘシ、中ノ澤奥内越ヘ

テ、遂ニ田名部ニ達ス

田名部ハ、半島中ノ一大部落ニメ、人烟繁花、風俗淳良ナリ  
此邊米ヲ産スルノ極ナテ少キヲ以テ、日常ノ米皆他ノ輸  
入ヲ仰久川アリ市中ヲ流ル、田名部川ト云フ、舟ヲ通シ、大  
湊トノ運漕ヲ便ス、檜杉ノ良材ヲ出ス、田名部ノ東ニ斗南  
岡アリ、舊斗南藩士ノ移住セシ所タルヲ以テ、今ハ田名部  
近傍ノ風俗皆之ニ化セリ

大畑ハ、田名部ノ北方ニ在ル、小繁華ノ地ニシテ、川内ニ相  
伯仲ス、故ニ此地ヲ合セ俗呼テ、田名部三町ト云フ、恐山ヲ

背後ニ負ヒ海洋ヲ前面ニシ、遙ニ尻屋崎ノ燈臺ヲ望ム川アリ、大畑川ト云フ源ハ背後諸山ノ溪間ヨリス、山ニハ、尋ク檜材ヲ出シ海ニハ、鰯、烏賊等ノ漁アリ、而シテ居民概テ北海道出稼ヲ以テ、生活ヲ爲ス

大湊ハ、舊ト安渡ト云ヒ、其地勢良港タル氏、運漕ノ利未タ盛ナラザルヲ以テ泊舟亦少カラズ

川内ハ、小繁花ノ村ニメ、人家多シ、川アリ同名ニメ、北方ノ山間ヨリ出ヅ、此邊熊、青獅子、猿ヲ獵シテ、其皮ヲ輸出スト雖、其量少カラス、又多ク海扇、海鼠、木材ヲ出ス、近頃西洋形

帆走船ノ製造ス、開ケリ

恐山ハ、一名宇曾利山ト云ス、伏火山ナリ、田名部ヲ去ルコト三里ニアリ

恐山ニ湖水アリ、周囲一里、東流ノ正津川トナリ、正津川村ニ至リ、海ニ入ル

釜伏山ハ、恐山ノ前面ニ在テ、田名部ノ方ニ向ヘリ

脇ノ澤ハ、半島ノ西ニ出タル南端ニ在ル小村ニメ、青森ト灣ヲ隔テ、相望ム

大間ハ、渡島ノ函館ニ向ヒ、相距ル一十四里 海里

佛カウタハ長後村ノ南西ニ在リ海涯陥没シテ一小灣ヲ  
ナス、奇石左右ニ歌側シ白砂満地ニ散布シテ清潔ノ砂濱  
ナリ

北郡ノ半島ニ産スル物品ハ、檜、鉄、硫、黄、鮑、昆、布、石、花、菜、布、海  
苔、煎、海、鼠、百、合、等ヲ良品トス

三戸郡

二戸北、兩郡ノ中間ニ在テ、東西ニ長久、南北ニ短シ、鮫ノ海  
角東ニ突出シ、遙ニ尻屋崎ト相對シ、西ハ陸中ノ鹿角郡ト  
相交ハル、郡中山地多シ

馬淵川ハ、源ヲ陸中九戸郡ヨリ發シ、二戸、三戸ヲ過キテ、東  
ニ折レ、諸川ヲ集メテ、八戸ノ北ヲ流レ、湫川ニ會シテ海ニ  
入ル

熊原川ハ、源ヲ赤満山ヨリ發シ、東流メ三戸ニ至リ、馬淵川  
ニ會ス

戸来、戸和利ノ兩山ハ、郡ノ西北ニ在リ、西ノ森来満ノ二岳  
ハ、西方ニ在リ

五戸ハ、地勢高爽ニメ、市街靜閑、人氣沈退ニメ、常ニ自ラ持  
スルノ風アリ、人口頗ル多ク、土地膏腴ナリ



五戸ヨリ東ノ村落ニハ、大森、切谷内、市川アリ、市川ハ上下ニ分レタリ

西ニハ石澤、中市、谷地中、金ヶ澤、西越等アリ

五戸ヨリ八戸ニ至ル途中ノ村々ニハ、七崎、張田、根市等アリ

浅水ハ、五戸ノ南ニメ、一小村アリ、居民大概農ヲ業トス、五戸ヨリ此ニ至ルノ間路頗ル峻ナリ

三戸峠ノ前後崎嶇折轉ノ甚困難ナリ

三戸ハ、五戸ノ南ニ在テ、山間ノ良市街ナリ、城山アリ、眺望

ニ宜シ、俗樸ニメ、人驍耕ヲ力メ、織ヲ能クス、戸數七百五十、人口四千アリ

田子ハ、三戸ノ西ニアリ、沖田面、虎渡、劔吉等ハ、東ニアリ

劔吉ハ、一ノ良村ニメ、市店アリ、富農アリ

名久井岳ハ、三戸ノ東ニ突出シ、四方ヨリ之ヲ望ムモ、其峰形同キヲ以テ一ニ四方山ト云フ、馬淵川其西北麓ヲ廻レ

八戸ハ、三戸ノ東ニ在テ、繁盛ノ地タリ、東湊、鮫ヲ扼シ、運輸ノ便、殊ニ宜シ、是ヲ以テ、物價常ニ他処ヨリ少ク、庶ナリ、市

中ニ富商アリ、村落ニ豪農アリ、而ノ此地ノ士族ハ多ク窮セバト云フ、市坊ノ數四十、戸家ノ數千七百、男女ノ口九千五百、青森ヲ距ル二十九里二十三町、師範分校アリ、書籍館アリ、病院、裁判所皆備レリ

長者山ハ、公園トナスニ宜シ、新羅神社アリ、素戔鳴尊ヲ祭ル、糠塚村ニ南宗寺アリ、八戸第一ノ大伽藍ナリ

此地、東ニ海ヲ受ケ、西北山ヲ負フヲ以テ、氣候稍温和、冬月積雪尺ニ滿タズ

種市山ハ、八戸ノ南ニアリ

湊ハ、八戸ヲ距ル一里ニテ近シ、湊川市中ヲ貫キ、舟楫ノ利アリ

鮫ハ、湊ノ東ニアリ、市街ハ、海角ノ東北端ニアリ、蒸氣帆前ノ商船、東京大坂ニ來往シ、港口常ニ帆樁ヲ看ル、山上ヨリ望メハ、汪洋タル海水、東太平洋ニ連リ、人ヲシテ襟宇快憫ナラシム、然レモ陸地ヲ穿テ、港形ヲ深凹ナラシムルカ又ハ、蕪島ニ陸地ヲ通スルニアラサレハ、他國有名ノ良港ト衡ヲ争フニ足ラザルヘシ

二戸郡

今ハ岩手縣ニ屬ス

毫モ海ニ瀕スルノ地ナク、四面皆山ヲ以テ圍ミ、自ラ一區域ヲナス

三戸郡ノ境ニ三戸峠アリ、陸中ノ境ニ中山峠アリ、皆峻絶ノ坂路ナリ

馬淵川ハ中山ノ西ナル西岳ヨリ發シ、直チニ北流ノ鳥越ノ北ニ至リ、矢根岳ヨリ出ル所ノ猫淵川ト合シ、三戸郡ニ入ル、水勢急ニテ、滔々聲アリ、鮒鮭ノ漁最モ多シ

金田一ハ、馬淵川ノ西ニ在ル、一村ニテ、居民多クハ大豆菜蔬ヲ作りテ、生計ヲ為セリ

福岡ハ、馬淵川ノ東ニ在テ、小繁華ノ地タリ、居民蠶ヲ養ヒ、綿糸ヲ製シ、又蠟燭ヲ出ス、此地及一戸等ニテ、化石硯ヲ造リ、之ヲ賣ル

一戸ハ、又小繁華ノ地ニテ、産物亦福岡ニ大異ナシ、竹行李ハ、此地ノ名品ナリ、市街ハ馬淵川ニ跨ル

小鳥谷ハ、山中ノ一村ニテ、居民賃馬及農ヲ業トス、戸數多カラズ

小繫ハ、又同ク小村ニテ、此ヨリ陸中國ニ出ル迄ハ、行路皆山中ニテ、旅人ノ困却スル所ナリ

中山村ハ、又山中ノ寒村ナリ

赤松山ハ、有名ノ山岳ニメ、山腹ニ波痕アリ、巔背諸所ニ、海  
虫ノ化石ヲ看ル、生スル所ノ松ハ、皆三連葉ナリ、中山ノ南  
麓ヨリ東ニ周ル一帯ノ清流ハ、即チ馬淵川ノ上流ナリ、山  
上ヨリ、下瞰スレハ、降テ水中ヲ涉ラザレハ、前岨ニ達セザ  
ルガ如シ

七時雨ハ中山ノ西ニ在テ、陸中ノ境ニ跨ル

郡ノ地味、漆樹ニ適スルヲ以テ、道路ノ傍、田畝ヲ隅、皆漆ヲ  
植ユ

此國昔時ハ、磐城、岩代、陸前、陸中ヲ合セ、陸奥ト云ヒシガ、明  
治元年分ツテ、五國トナセリ、其頃、此國ニハ、弘前、黒石、八戸、  
七戸、四藩アリ、尋テ、松平容保ノ子容大斗南ニ封セラレ、明治  
四年辛未、改メテ縣トナシ、一時皆弘前縣ニ合併セリ、既ニ  
ノ弘前縣ヲ廢シ、青森縣ヲ置キ、勸業、學校、衛生、警察等ノ要  
務盡ク舉カリ、將ニ國人ヲノ、幸福無疆ナラシメントス

陸奥地誌畧畢

明治十二年六月十日 翻刻御届

青森縣高

神彦三郎

翻刻人

青森縣士族

南津輕郡藤崎村  
三百八十六番地

秋元源吾

中津輕郡弘前和  
徳町百五十一番地

許

全  
賣弘所

官

定價拾錢

